中央大学学員会 49年白門会会報 第45号

発行日　2022(令和4)年12月17日
発行人　山　﨑　厚　太
編集人　大　竹　力　三
発行所　中央大学学員会49年白門会
印刷所　㈲東光美術印刷

49年白門会

（題字・葛西聖司）

東京都港区南麻布3-11-41 ロイヤルシーズン南麻布501

49年白門会のホームページ ➡ http://www.gakuinkai.com/hakumon49/

49会のホームページから「会員の部屋」に入る際のユーザー名は49nen、パスワードはhakumonです。

49年白門会のメールアドレス ➡ hakumon49@gakuinkai.com

会員の皆様の登録・変更をお願いします。PC、携帯でも可能です。

C O N T E N T S

1ページ　★心身ともに元気に　井 美知子
2ページ　★友へのメッセージ　吉江信博　★楽苦我喜　橋本美文
3ページ　★チコちゃんのうちあけ話　その6　葛西聖司
4・5ページ　★コロナ禍　どうされてます？
5ページ　★親子三代の富士登山　高橋和幸
6・7ページ　★会員からのエッセー
7ページ　★大学三大駅伝　★新年会中止のお知らせ
　　　　　★事務局の住所が変わりました
8ページ　★第23回49年白門ゴルフ会　高木一成　★編集後記

心身ともに元気に

49年白門会副幹事長　井 美知子

東京の中野区から、トトロのふるさと所沢市に移り住んで約40年。今年も8月に「となりのトトロ」がテレビで放映された。昭和30年代の所沢を舞台にした話で「松郷」や「牛沼」など実在の地名が出てくるので、息子が小さい頃は「となりのトトロ」を信じていた。松郷や牛沼あたりは畑や林が多く、車に乗って暗い道路のバス停を見ると、ネコバスが現れそうだった。いまでも家の近所には畑があり、所沢産のサトイモは絶品、狭山茶もおいしい。

こちらに来たところは、西武線は1時間に急行と準急が3本ずつ、5分もせずに来る地下鉄を利用していた身にとってはとても不便に思っていた。いまや新木場や、渋谷を通って横浜、中華街に乗り入れているので、気軽にあちこち出かけていたのが、新型コロナの流行以来、不本意な外出自粛。重症化を防げるというのでワクチンを4回も接種し、副反応があまりないので抗体ができているのか不安になりつつも、最近は少しずつ行動範囲が広がってきている。

久し振りの家族旅行

先日やっと家族で京都に出かけ、天橋立と伊根に足を延ばした。遠いと思ってはいたが、本当に遠かった。

東京駅から新幹線で京都まで2時間15分、天橋立までも同じくらい時間がかかる。途中で車両を切り離し、単線の区間では駅で待ち合わせ。早く目的地に着きたいと思うが、たまに行く者が文句を言ってはいけない。

翌日、伊根までは1時間に1本の路線バスで約1時間。ホテルの送迎バスの運転手さんは、コロナ前は3台でフル稼働していたのにとぼやきながら、昨日20分かかったところを、伊根方面行のバスに間に合うように15分で宮津駅に到着。路線バスは始発なのに5分遅れ、結局、10分も待ってやっと乗ったが、頻繁に幹線道路を外れて病院や小学校などに止まる。観光地への直行があればと思うのは旅行者のわがままだろう。

観光船で海から見る伊根の舟屋の風景は美しかった。ずっと残してほしいが、町の中を歩いてみると、廃屋になった舟屋や、民宿やカフェに改装された家も何軒かある。漁船が大きくなって舟屋に入らなくても、景観を守るために同じようなつくりに建て替えている。観光客が敷地に入り込むらしく、立ち入り禁止の札もあり、地元の方の生活と観光の両立は大変だろうと思った。

御朱印デビュー

京都には神社や寺が多いので、この機会に御朱印デビューを果たした。順調に御朱印は集まったが、必ずといってよいほど坂か石段の上り下りがある。元気が取り柄の私も足腰の老朽化を実感し、参拝時にしっかりと自分の健康をお願いしてきた。久しぶりの旅行で心はリフレッシュできたが、お土産は疲れと足の痛み。3日間で26kmも歩いたからだろう。

2022年もあと少し。そろそろコロナウイルスには退散してもらい、来年こそは楽しい行事ができるようになることを願っている。

久しぶりの再会を笑顔で迎えられるように、日々健康に留意して、まずは新年の箱根駅伝を応援しようと思っている。

友へのメッセージ

地方暮らしの勧めとこれからの人生

吉江 信博（商）岩手県 盛岡市

盛岡の良いところ

18年前、都心での勤めから盛岡に移り、暮らしてみて感じたことは

1.食べ物が美味しい。素材の食材が新鮮・豊富、特に名物料理は無くても良い処です。産直の道の駅も多く、その日に収穫したものを安価に販売しています。

2.岩手県の中でも特に盛岡は、自然災害が殆どありません。東日本大震災でも盛岡は無傷、台風も来ません。

3.盛岡は落ち着いた雰囲気の静かな街で、近隣には素晴らしい自然がたくさん残っています。中高時代を過ごした約55年前の仙台に似ています。

4.岩手県民は温厚でとけ込み易い。一方で積極性や自己アピール力は弱いのが難点ですが、過去総理大臣を5名輩出している県でもあります。

5.医療が整っている。岩手県全体ではまだまだ医療は不足していますが、盛岡は整っています。特に高校（仙台二高）の先輩・後輩、所属している盛岡ロータリークラブ会員が経営している病院、医院が多く、医療には全く不自由しません。

これらは過去25回の引っ越し、宮城・福島・神奈川・東京・千葉・愛知・大阪・兵庫そして今岩手に住んでみて、他の街で暮らしてきた人間だからこそ言えることで、やっと辿り着いた終の棲家だと思っています。

皆さんも都会の喧騒を離れて、初めて見えてくる世界が有ると思います。緑が多く、交通機関も心配なく、片田舎でもない素晴らしい地方中堅都市を探してみてはどうでしょうか。人生が変わります。

これからは、健康維持が大切と思います。今実践していることは、体を動かすことで、毎日1万2千歩以上歩くことを連続で千日以上続けています。自宅の近くには遊歩道が整備されており、自然の中を早朝歩き回るのはとても気持ちが良いです。

頭の健康には、新しいものや事柄への好奇心を持ち、チャレンジ精神を持ち続ける、そして目標を持つことが大切だと思います。

世界を回ってみたい

今考えているのは、75才迄には仕事から離れ世界を回ってみたいという目標で、コロナ以前は総合旅行業務取扱管理者、世界遺産検定での資格取得を機に、自分で旅行を組み立て、ほぼ日本語だけで欧米・東南アジア・オセアニアなど14か国を回ってみました。

まだまだ未知の国が多く、楽しみにしています。社労士などの資格にもチャレンジしてみたいと思っています。大学院やシニアスクールに行くのも良いと思います。常に脳に刺激を与え、活性化することが必要だと思います。

これから、老いを考えずに生きて行けたら、どんなにか素晴らしい人生になるのではないかと思っています。

楽苦我喜（らくがき）

未読の資本論

橋本 美文（経）東京都 中野区

資本論第1巻①大月書店（1972年3月6日第10刷発行）。鉛筆書きで記した読み始めの日付は、2020年9月8日です。

コロナ禍で、自宅から徒歩数分にある自営（行政書士）の事務所に籠る毎日でした。来客もほとんどなく、打ち合わせとか会議などもZoomです。この機会に仕事とはあまり関係のない、何かまとまったことができないだろうか。それも知的で前向き、多少の忍耐と苦痛をともない、人に聞かれても体裁よくこたえられるような。思案の末、かの資本論3巻全5冊の読破を目ざすこととしました。

引っ越しや書架の整理などで触れてはいましたが、頁を繰るために手にしたのは初めてかもしれません。置き場所は、たいがいは見栄えがよく、目につくとこで、虚栄の象徴です。

先ずはマルクスの献辞。そのあと「第1版序文」から「第4版へ」と続きます。ここはつまみ食いで読みとばす。やっと「第1篇商品と貨幣」にたどり着き、何とか「第1章商品」まで読み終えた。もうこのあたりが限界か。この先どんな苦難がまちかまえているのか。凡庸で硬直した頭脳の反応は鈍く、ただただ嘆きの溜息をつくばかり。

意味不明、理解困難、登場する様々な人物は何者かなどは無視しつつ、ひたすら字面だけを追います。第3巻1④（4冊目）の途中までたどり着いたのは、2022年1月30日です。あと半分と1冊を残し、これが最後の日付となってしまいました。

中途で放棄したことで、後ろめたさみたいな感じがしてなりません。背表紙を見るたびに陥る、この内心の忸怩たる思いを消し去るには、何とか読み切ることです。時間はまだある。焦らずゆっくり。最後のページに晴れて読了の日付を書き込もう。

チコちゃんのうちあけ話 その6

葛西 聖司（法）

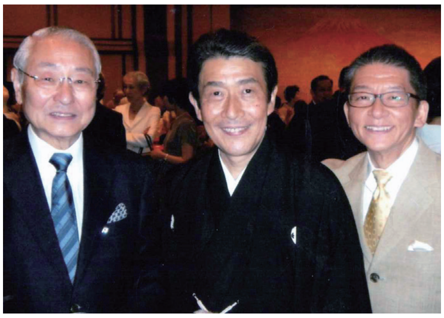
　昭和49年卒業した頃は、就職でみなさん苦労しましたよね。高度成長が終わりベビーブームの人口増の名残もあり群雄割拠。わたしは、放送局受験に絞って20社以上受けました。書類提出どころか「縁故採用のみ（TBS）」とか「今年は募集なし（フジテレビ）」など、びっくりするくらい間口が狭かった。一次から重役面接へ4次5次まで行けるわけがない。男性アナウンサー採用枠は一人か二人。テレビ朝日で最終まで残った「ひとり」が落とされ、広島の系列局に入ったのはショックでした。関西テレビは面接まで残って、新幹線のチケットを送ってくれ、大阪の本社に行ったら赤旗がなびく労働争議の真っ最中!!北海道放送に最終まで残り初めての北海道へ、飛行機で宿も取ってくれ大名旅行。しかし面接で「きみは法学部だね、では……が言えるかね」とか「ウインタースポーツなにができる?」など聞かれ、たじたじ沈黙、冷や汗。なつかしい思い出。北海道に行けたのは、亡くなった恩師、元法学部長、長内了先生の推薦書のおかげだった。その時三人残っていて、一人が田中君。京都の老舗履物店の跡取り。あとの二人はNHKに入った。忘れられない青春時代。その同期はアナウンス室長にまで出世した。

　とまれ、なぜ放送局だったか?アナウンサーだったかは、同期の皆さんで知っている方が多いだろうが歌舞伎の番組を担当したかったたから。結局NHKしか、そんな番組はなかった。

　念願通り採用されても、地方局スタート。鳥取4年。宮崎3年。家庭を持ち子連れ転勤。そんな夢は実現しないなか30過ぎまで冷や飯。大阪を経て東京に転勤するまで10年が過ぎ32歳。東京でも最若手だから、チャンスはない。でも偶然担当できたのが、昭和60年、十二代目市川團十郎襲名披露の「助六」だった。嬉しくないわけがない。今年は海老蔵が十三代目襲名。いろいろあった海老蔵もコロナ禍を乗り切り親の跡を継げる。ただ、ここからが正念場だ。

中村吉右衛門と兼六園で。

　そんな昨今、皆さんは歌舞伎に関心なくても、わたしは憧れの俳優と、さまざまな仕事ができた。NHKにいたおかげ。昨年亡くなった中村吉右衛門。大好きだった。左上の写真は兼六園でのスナップ。石川県で一緒に舞台を勤め雪の中、金沢を訪ねた。男から見ても「かっこいい」吉右衛門。その謦咳に接することができたのも、感謝の一言。人間国宝の会などわがままを聴いてくれた。セリフ術のすばらしさと時代物の英雄役がはまった。



坂東三津五郎。左は能楽師の野村四郎。

　もう1枚は、坂東三津五郎。還暦前に亡くなってしまったが、実に勉強家で花があり舞踊の名手でもあった。左の野村四郎は観世流能楽師シテ方の人間国宝で昨年、幻雪という雅号を贈られたものの他界。みなさんご存じの狂言師、萬斎の叔父だ。野村萬、萬斎の父、野村万作とともに全員が人間国宝というありえない三兄弟。兄たちは健在だが、早くに亡くなってしまった。三津五郎とあの世でどんな会話をしているだろう。三津五郎は誠意のある人で、体調が悪いなか訪問して仕事をお願いしても、いやな顔せず相談に乗ってくれた。亡くなる前の暮、すい臓がんをこらえながらの姿が忘れられない。

松たか子とのツーショット

　歌舞伎俳優は知らなくても松たか子はご存じだろう。姉の松本紀保とテレビのレギュラーのご縁で父、松本幸四郎（現・白鸚）や妹にも出てもらった時のスナップ。女優として活躍していたが、のちに「アナ雪」の主題歌など、父の染五郎時代の「野ばら咲く道」を彷彿させる活躍だ。ちなみに姉の紀保は父のヒット「ラマンチャの男」ドン・キホーテから。

　NHKならではの古典芸能番組を経験でき、退職して12年、いまだにその世界で楽しませてもらっている。

　放送の仕事はまったくせず10年たった今年。BS松竹東急という無料の衛星放送が開局。毎月、歌舞伎話をしている。新年は元日から放送。「新春浅草花形歌舞伎」華やかな舞台で春を寿いでほしい。「土曜ゴールデンシアター」夜6時半から。チャンネルは260。録画もできます。白髪、皺だらけおじさんの顔を見てください。あなたの動悸?いえ同期です。

多摩総合法律事務所

弁護士　橋本幸一　　弁護士　露木肇子
弁護士　近藤わかな　弁護士　三井浩之

八王子市寺町３０番地
☎０４２－６２６－９３３０

コロナ禍

「どうされてます？」

いつまで続くのか、コロナ禍の3年間。皆様の近況をメールで募集しました。一部割愛させていただいた部分もあります。

根本愼一（文）　千葉県袖ヶ浦市

古希を過ぎ、あと何年健康でいられるか、学生時代の良き仲間、趣味の世界で出会った仲間、仕事の同僚だった仲間、人生を楽しもうと期待した大事な時にコロナ禍で奪われた私の第二の青春。お願い返して！と叫びたい（笑）。

田仲正道（法）　千葉県市原市

コロナ禍で家飲み、家食が増えました。お蔭で私の料理の腕は更にアップしました。先日は主婦2名を含む6名の知人を招待し、寿司をメインに数種の料理を振舞いました。全員がプロの味と評価してくれました。益々、料理に自信を持った今日この頃です。

プロの味と大好評の握り寿司

村上今雄（通教）　千葉県市川市

78歳の誕生日を迎え、クルマの運転免許証を更新するか返納するか悩んでいます。高齢になりコロナ禍とは関係なく外出が億劫になってきているので運転はしなくてもいいとは思いつつも、運転できなくなる寂しさもあり決めかねます。

安室澄子（文）　千葉県千葉市

青い絵の具を溶かし込んだような鮮やかな空が広がり山々は色濃く輝いています。私は今北海道の魅力に取りつかれています。来年は紅葉の時期に黒岳から旭岳へ縦走してみたいと思っています。これが今の私の生きていく希望と目標です。

岩城和裕（理工）　東京都足立区

先日中1と小5の孫たちが通知表を持ってきました。「見せてくれたらお小遣いあげるよ」と義父が娘たちにやってくれたことを、私も引き継ぎました。姉弟そろって一般科目は5段階の中間。唯一体育だけが二人とも「よく出来ます」と。健康で元気にやってさえくれれば、まあいいか。

山﨑厚太（経）　東京都板橋区

断捨離を始めました。今まで興味があって買った本が2百数十冊。色々と他に目移りし読まずにそのままになっていましたが、今年の8月から集中して読み始めました。薄い本は190ページぐらい厚い本は800ページぐらい。読んだ本から整理しています。

益田耕二（法）　東京都港区

私は、自分の免疫力を信じて、ほとんどマスクを着用せずに歩き回っています。10月11日には島根県益田市のホテルに宿泊しておりましたが、旅行支援は使わず正規料金を支払いました。我を通すのにはお金がかかります。トホホ…。

柴田　明（理工）　東京都杉並区

コロナの中新居へ引っ越し準備、知っている家具店が閉めている為家中の家具をネットで購入、配送の関係かバラバラの部品が段ボール箱の中に、自分で組み立て、その為毎日が大工仕事、コロナの環境下で夢中になれる仕事が見つかりました。

山﨑司平（法）　東京都中野区

この3年間，夜の会合がほぼ全滅しました。おかげで「クラブ活動」もなくなりました。妻に夕食を食べる時間を知らせるためのカエルラインが日課になっています。

岡部立道（法）　東京都渋谷区

この夏は、瀬戸内寂聴訳の『源氏物語』を読みました。今まで敬遠していましたが、本居宣長を調べると、源氏物語を素通りできないためです。予期に反して、面白く、後になるほどよくなります。千年以上も読み続けられたはずです。

後藤德彌（経）　東京都小金井市

8月に71歳になり健康寿命は残り1年半余なので、コロナ禍なんか気にしておれません。3月には5泊6日で九州に行き、10月は全国旅行支援を利用し6泊7日で北海道に行く予定です。その他名古屋や仙台にも行きました。12月にどこかに行きたいです。

大谷洋一（法）　東京都武蔵野市

2024年に健康保険証がマイナカードに切り替わることが決まりました。いよいよ行政サービスのデジタル化が本格化しそうです。高齢者も社会の変化に適応できるように努力をしていかなければと心を新たにしています。

舟津清和（法）　東京都町田市

町田市社会福祉協議会の地域権利擁護事業の生活支援員と、町田市登録の市民後見人として一人住まいの方の成年後見人になり、コロナ感染に注意しながら被支援者の自宅を訪問し、支援活動を継続しています。

俵谷隆行（法）　東京都府中市

3年ぶりに古巣のOB会が都内のホテルで開催、4回目のワクチン接種もしたので久しくお会いしてない先輩方に挨拶すべく参加しました。米寿・喜寿になる先輩方もたくさんおられ、コロナ対策の座席指定方式が開始即立食式に早変わり。やはり人と会い飲むことは楽しい。

小澤秀敏（経）　東京都府中市

この夏、元気なうちにと高校の部活同期5人全員が揃っての初会合。ところが数日後には2人から「新型コロナ陽性」との連絡が入った。この時期での外出・飲食は早過ぎたのか？でも懲りずに忘年会を企画中！

石川晶雄（経）　神奈川県横浜市

コロナ慣れしてきた今日この頃ですが、昨年関越道を通って新潟へ行く途中群馬県警の覆面パトカーにつかまりました。100kmで走行していたのですが、当日は小雨で80km制限だったとのこと。20km超の速度オーバーです。皆様も雨の日の高速道路走行は注意しましょう。

照木信久（理工）　神奈川県横浜市

先日赤坂Bbで3年振りに開催した中大スイングOBバンドリサイタルにたくさんの白門会の皆様にお越し頂き嬉しかったです。週2回のバンド練習と国分寺ロータリークラブ例会参加は継続しています。

清水隆敏（法）　神奈川県厚木市

昨日、地元の戦没者慰霊碑の、清掃と慰霊祭に参加してきました。3年前は20人以上の遺族会の集まりでしたが、今年は8人。みな年をめされ、この3年は遺族会の絶滅危惧化を思

わせます。日本遺族会もかつての威光はなく、組織内参議院議員も居なくなった様です。

井上三史（理工）　神奈川県開成町

高齢者を中心としたスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典「ねんりんピック」が神奈川県で開催されます。「パークゴルフ交流大会」が11月14日に開成町で行われます。私は、競技主管団体の一員として準備に汗を流しています。

千葉幸嗣（商）　埼玉県三郷市

コロナ過の生活から脱却すべく、ふるさと行きがやたらに多くなった。山青く水清らかなふるさと。衣川の清流のもと澄んだ空気と豊かな緑。コロナ感染の心配もなく体いっぱいに深呼吸！　そういえば歌詞にもあったな。「山は青き故郷♪水は清き故郷♪」

長島秀行（法）　埼玉県川越市

この夏長男・次男家族が揃ってコロナに感染しましたが、重症化することなくインフルエンザに似た傾向になってきたなと実感しています。私自身は少人数での飲み会も復活。ゴルフは月2～3回ペースを維持しています。

渡邊秀和（文）　埼玉県入間市

妻が私よりも若いのに膝痛で歩行困難となり、生活のあらゆる面で支障が出ています。これからが、世話をかけた妻への恩返しに励みます。いたわりあって仲良く暮らすのがなによりですからね。地味な幸福を味わいます。

小泉純子（文）　埼玉県川越市

市制百周年川越祭が三年ぶりに開催され我々夫婦は招待された。実家を継いだ姉一家にとって川越祭は一大イベントである。久々の酒宴に盛り上がる姿に六十代で他界した遺影の両親も心なしか微笑んでいるようだった。

加納幹郎（経）　愛知県春日井市

九州枕崎駅から北海道稚内駅までJR完乗！　全線約3670kmを14日間の旅で日本各地の衰退を感じる旅でもあり、また各地の景観・食べ物などの素晴しさの旅でもありました。白門会の皆さん【旅に出よう・日本再発見しよう】ジパング倶楽部を利用して。

最南端の枕崎駅から最北端の稚内駅まで

黒木兼一郎（商）　宮崎県三股町

昨年の7月長女の夫が北京勤務になり赴任したが、長女と孫のビザが今年の5月まで下りず我が家に同居。次女はジャイカでカンボジアに赴任することになり8月まで2か月同居。長男は10月に彼女を連れて3日間帰省。今は夫婦だけの生活に戻った。

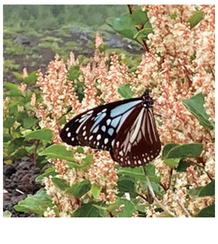
親子三代の富士登山

高橋 和幸（法）　神奈川県川崎市

今夏妻、息子、孫と4人で日本最高峰である富士山に登った。それぞれ65歳、42歳、11歳そして僕は70歳。今回妻の誘いを断らなかったのは、「今年行かないと体力的にこの先難しいかもしれないな」と思ったからである。というのも実は30年前、当時70歳だった父から富士登山に誘われたのだが、僕は仕事が忙しく断ったのだ。

アマチュアカメラマンだった父は上京するたびに富士山を撮影していたにも関わらず、天候に恵まれず最期まで気に入った写真を撮ることができなかった。父は亡くなる二年前に施設のベッドに横たわりながら、独り言のように「とうとう富士山に登れなかったぁ」と呟いた。自宅でカーペットのへりに躓き転倒し骨折、そのまま車いすの生活だった。

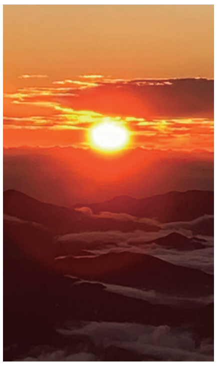
そんな父の思いを心に刻んで、いざ出発となった。早朝新宿駅のバスターミナルから高速バスで富士吉田口五合目まで約2時間バスにゆられた。その車中、ずっと父の事を考えていた。「どうしてあの時一緒に行ってあげられなかったのだろう。無理してでもいくべきだったのでは」と後悔の念ばかりが次から次へと浮かんできた。



さて、五合目出発点は多くの登山客が集まり賑わっていた。これから始まる地獄の苦しみを知らずに僕は大声ではしゃいだ。スタートしてしばらくは高山植物や珍蝶のアサギマダラに遭遇しながらちょろいもんだなどと思いながら歩を進めた。しかし六合目で早くもバテバテ、富士山で買う水は五百円もして高いので控えていたのだが、さすがに購入することに。その時の水の美味さと有り難さたるや。

午後3時半になんとか八合目の山小屋につき翌日のご来光に備えた。先ほどの水もそうだがカップ麺も約千円、どうしてこんなに高いんだと一人憤慨していると、息子が「重い荷物を持って下から運んでくるのだから仕方ないよ」と僕をなだめた。登山が好きで、ソーシャルワーカーとして働きながら今回の旅のすべてを手配してくれた息子をとても逞しくそして頼もしく感じた。それと同時に70歳を過ぎた自分の衰えが身に染みた。

翌朝4時に山小屋のスタッフに起こされご来光拝顔の準備をする。そして50分後に現れた朝日はとても眩しく見事だった。彼方の青い空の一部分が赤くなりはじめ、やがて姿を見せた朝焼けに僕は胸が一杯になった。父のことを思い出し、父もこの太陽を見たかったのだろうという思いに涙が溢れた。



その後山小屋を出発していよいよ山頂を目指す。これがまた岩だらけのすごい坂道に足が悲鳴を上げる。それでも黙々と登る孫の姿を見てこちらが弱音を吐くわけにもいかずなんとか老体に鞭打つ。八合目から6時間かけついにてっぺんに立った。なんという達成感。3776メートルの頂に親子三代で立つ高揚感。そこで笑う息子と孫の横で、ふと父も同じ景色を見ているような気がした。

会員からのエッセー

「70代になって…」を語る

3年間の自粛生活のコロナ禍で、会員の皆さんは全員70歳を迎えました。「…」には得をしたこと、始めたこと、辞めたこと、気づいたこと、等等。身近なところで近況を交えて書いていただきました。

酒との戦い

成毛　誠（法）神奈川県川崎市

実は長年酒を飲み続けて酒にまつわる醜態を繰り返し、女房にも苦労をかけ、その上年々酒量が増え健康にも赤点が増えたのを機にどうせ飲み会もないのでコロナ禍を利して禁酒に踏み切りました。断酒ではありません。

1年2ヶ月の禁酒を経て未だなお自分との闘いに明け暮れている。晩酌をやめソーバーキュリアス（酒は飲めどあえて飲まず）にならんと酒と格闘し現在は1週間に1回位で飲んでいるが病院勤務の休み前になると気が緩み飲みたくなる。また仕事で疲れると飲んでしまう。そんなにストイックにならずとも気分次第で老い先短いんだから飲めばいいと友人は言うがせっかくコロナ禍を利して禁酒して肉体的にも精神的にも強くなり成長した自分に負けたくない。

運良く退職後、市内の病院に嘱託として勤めることができ、老化に伴う病気にも医者や看護師という強い味方がそばに控えており、極端な話、倒れるまで働き続けることができる。また体力維持に必要な運動として毎日2万歩の散歩も現役（消防）時代から続けている。あとは酒とじょうずに暮らし天寿を全うするためにはやはり生涯現役で働き続けて健康に留意し老いても社会に貢献したい。

自分にとっての70代とは「準備期間」である

関根 良一（法）茨城県水戸市

私は、皆さんに先んじて70才になり、この11月で74才になりました。

平成27年1月縁あって水戸市にある行政書士事務所に勤務することになりました。

68才になったある日「このまま向こうの世界に逝ってもいいのか」という考えが浮かび、行政書士試験の受験を決め、70才となった平成30年に行政書士になることができ、現在、同じ行政書士事務所に使用人行政書士として勤務しております。

行政書士となるにあたっては「研鑽に励み、依頼者の希望・要望に十分応えられる行政書士となること」を頭に叩き込みました。

今日まで何とか依頼者の希望・要望に応えられて来たと思っていますが、後期高齢者となる来年以降は「考える力の減退・体力の減退が顕在化するのではないか」と心配になる毎日を送っておりますが「若い時にできなかった法律専門職の仕事に従事することが出来るようになったので、少なくとも90才までは現役の行政書士でいたい。そのためには今が自分にとっての青春であるとの気概をもって日々研鑽に励み、目的に向かって精進すること。90才まで現役を通すための準備期間に当てること」が自分にとっての70代です。

余談ですが、ゴルフの飛距離が落ちました。スコアも落ちました。元に戻りたいとの一心で練習しておりますが戻りません。70才を超えたからでしょうか?それとも才能がないからでしょうか?

人生で一番多忙な老後

山岸　隆（法）埼玉県東松山市

早いもので、中大を卒業して半世紀が経過した。60歳の定年で埼玉県庁を退職した後、4年ほど総務省の外郭団体に勤務し、一旦仕事を辞めた。その後、地元の区長会長をやった縁で、69歳になってから地域の市民活動センターで働いてみないかと言われ、引き受けてみたのはよかったが、64歳から新たに始めた様々な趣味もやめられず、超多忙な日々を送っている。

若い時からの「写真」と「木工」、50歳から始めた「山登り」、64歳から始めた「書道」、県庁時代からの仲間から「民謡」に誘われ、唄と三味線を習っているが、いっこうにうまくならない。69歳から「俳句」、「切り絵」に取り組んでいる。

野菜作りは若い時から好きで、現在、自宅近くに200坪ほどの畑を借り30種類以上の野菜を作って、近所や親戚等に配っている。

コロナ禍で低調な活動の時期もあったが、今はほとんど元に戻った。一度始めたことを途中でやめたくはないので、なんとかこなそうとしている日々で、睡眠時間が削られる事態になり、妻からもあきれられている。

70歳になって、いよいよ健康第一と考えるようにはなったが、いまのところ問題なし。当分の間はこの「多忙な老後」を楽しみたいと思っている。

デパ地下通い

増澤　繁（法）千葉県柏市

「おうちで」充実ライフというのは、よく聞きますよね。自分たちも、その通りですが、「デパ地下」がバ〜ッと加わり、「豪華おうちで」を楽しんでいます。約3年間もデパート友の会を使っていなくて、ドカンとできちゃった蓄積を使い始めたからです。

今さら衣類などを買う必要もなく、行き先は、ほぼデパ地下しかありません。魚でも肉でもなんでもいいものあり。もっとも依然として外食はしませんので、デパ地下弁当を買って、2時頃に帰宅して食べます。この弁当と昼ビールが、また、美味しいんですよ。特に日本橋三越が、ちらし鮨とか、多々あるかな。

業績右肩下がりっぽいデパートですが、どうして、優れ者もいるし、底力もある。コロナといったところで、方法は人それぞれですが、人生を楽しむことは不変かな。

ガーデニングをしていると、自分達も、
【自然と一体】。こんな気持ちになります。
増澤　繁

リアルでもネットでも、
ご来場を歓迎します。
若葉ガーデン
千葉県柏市若葉町 8-13
別邸
千葉県柏市常盤台 16-3-2
kayoshige8@icloud.com

気づいたこと

肥沼敏子（理工）東京都江東区

70代になって気づいたことは、「70歳って思っていたより年寄りじゃない」ということ。

60を過ぎたころ偶々目にした「朗読ボランティア養成講座」を受講後その仲間で講師を招いて朗読を習い始めました。どこかで朗読のボランティアが出来ないかと探していたところ、小学校で絵本の読み聞かせをしているグループがあると聞き、入ったのが66歳の時。ここでは40数人のメンバーが16カ所の小学校・幼稚園・保育園等で絵本の読み聞かせを行っていますが、その仲間がなんと平均年齢75歳。80を超えた先輩方がいきいきと活動されています。

入ってから分かった事ですが、このグループは健康長寿医療の研究者がたてた「こういった活動が健康寿命を延ばすのに効果がある」という仮説を実証する為に20年程前に作られたもので、私が入会した頃には効果があることが実証されたという事で、情報バラエティなどで何回もとりあげられていました。最近では行政が講座を開いたり活動の後ろ盾になったりしている様子。

先輩方と一緒に活動していると70歳をすぎたくらいで自分を年寄扱いをしていることが恥ずかしくなってきます。渋沢栄一の言葉に「四十、五十は洟垂れ小僧、六十、七十は働き盛り…」とありますが「70歳はまだまだ若い」これが私が70代になって気づいたことです。

ここにもあった古希の楽しみ方

宮川　保（経）東京都渋谷区

散歩を始めて一年ちょっと。健康維持が目的でしたが、いろんな〝得〟をしています。住んでいるのが新宿なので、まずは新宿御苑や明治神宮を散策。都会の自然や近現代史に触れることができました。

先日のこと、少し遠出しようと思い上野の国立博物館を調べてみると、通常展の大人入場料千円が70歳以上はなんと無料！　65歳以上、60歳以上対象のシニア・サービスが多い中、嬉しいかぎりです。

新宿御苑の年間パスポートは同額ですが、都立公園は65歳以上半額で、浜離宮や後楽園、六義園などの9庭園共通年間パスポートは4千円が半額と、お得度が増します。

都民であれば都営の交通路線、都内の民営バスに一年間乗り放題のシルバーパスが70歳以上であれば交付を受けられます。費用は2万円弱(住民税非課税などの場合は千円）とややお高めですが、庭園巡りと組み合わせれば元は取れるでしょう。

割引や無料となる〝年齢特権〟を知らないでいるのも勿体ない気がします。古希の楽しみの一つに、口コミ、ネット検索、偶然の出会いでのサービス発見を加えませんか。

70歳になって思うこと

神田 曜子（文）千葉県船橋市

昭和26年12月9日、私は千葉県船橋市に生まれ70年以上をこの地で過ごしております。小さい頃は家の2階から東京湾の向こうに房総半島がくっきり見え、何隻もの船が行き交っておりました。ところが今では埋め立てし、工場や住宅がひしめいています。

この70年という月日の間に、世の中すっかり変わり、白黒の世界からカラーの世界へ 街も人も時代と共に変わっていきました。私もこの70年という月日の間に多くの出会いや別れを経験し成長もしました。若かった頃には気づかなかった事が、やっとこの歳になって気づく事、また気付かされることが多々あります。

もっと早く気づけば良かったのでしょうが…人生これの繰り返しなんですね。最近では人の名前もすぐに出てこなくなり、何気に置いたスマホの場所を忘れたり、疲れも回復力が鈍り翌日まで持ち越す。歳を重ねるってこういうことなんだなと、改めて思い知らされる今日この頃です。

たった一度しかない人生もあと残り僅か…。悔いが残らないように、自分に正直に、一日一日を大切に過ごせたらなと思っております。

大学三大駅伝

出雲3位、全日本大学7位、そして箱根は!?

10月10日に行われた第34回出雲駅伝で中央大学は、最終区まで2位争いを演じましたが惜しくも3位。

11月6日の第54回全日本大学駅伝は7位でシード権を獲得。

そしていよいよ、1月2・3日の第99回箱根駅伝は？　シード権はもちろん優勝を狙える位置まであと一歩の中央大学。

テレビでの応援よろしく!!

新年会中止のお知らせ

残念ですが1月の新年会は、コロナ感染の拡大状況から、まだ団体での会開催は規制が有り時期尚早なので中止といたします。

来年の総会は実施の方向で動きますが、コロナ感染の状況を見て来春決定いたします。会員の皆様とお会いする日が一日も早く来ることを祈念しております。

広告募集

この会報を作る費用の一部を皆様からの広告収入で賄いたいと思います。1段の半分のスペースを5千円で提供いたしますのでご利用ください。

会社経営者、弁護士・弁理士・税理士・行政書士・司法書士などの事務所経営者の方や、著作出版案内、個人的な宣伝など、ご応募をお待ちしております。

原稿のデータがなければ広報部がお手伝いいたします。

お申込み、ご相談は事務局までにご連絡ください。

事務局の住所が変わりました

事務局長の益田耕二さんの御自宅が新しい事務局になります。

東京都港区南麻布 3-11-41
ロイヤルシーズン南麻布 501
TEL　090-4079-2778
http://www.gakuinkai.com/hakumon49/

ハードな相談から、ソフトな悩みまで

弁護士　山﨑　司　平

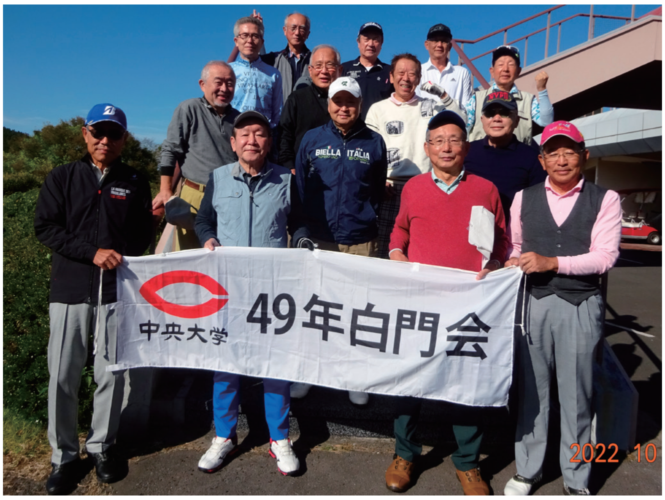
銀座ライツ法律事務所
〒104-0061 中央区銀座 3-10-9 共同ビル 6 階
TEL:03-3546-0281　FAX:03-3546-0280
E-mail: yamazaki@ginza-rights.jp

鹿児島県（霧島ゴルフクラブ）でやりました!!

第23回49年白門ゴルフ会

2022年10月26日(水)

ゴルフ会会長　高木 一成



待ちに待った九州でのゴルフ会が、秋晴れの下、鹿児島県霧島市の名門「霧島ゴルフクラブ」で行われました。思えば13年前の2009年の春に4人一組で始まった「白門ゴルフ会」。5回目までは2組がやっと、それも会員でない知人もいれての2組。徐々に増えて10年後には念願の5組20人を超えて6組に。

数年前から思っていたのは、毎回九州からお土産を持って参加していただいている黒木兼一郎さんの地元で、宴会付きの1泊ゴルフ会をやる事でした。

参加者の皆さん

陳　雅英　黒木兼一郎　上村朝美
小澤龍次　大竹力三　甲田隆夫
三橋克美　長島秀行　野田光昭
細田邦男　山﨑司平　高木一成
根本愼一　清水隆敏　（敬称略）

1年目から参加の左から山﨑、大竹、高木、黒木の各氏。

昨年秋に私が故郷の福岡に引っ越すことになり、次回の春のゴルフ会は九州で、という案を皆さんに賛同していただきました。ところが計画中にコロナ感染の第六波が来そうなことが分かり已む無く中止に。

直ぐに秋の大会日程を決め、黒木さんの尽力でゴルフ場もホテルも押さえることが出来、参加予定者には4月中に半年後の航空券を予約してもらい17名が参加確定。そして10月26日に「霧島ゴルフクラブ」で第23回大会を実施。翌27日に自由参加で宮崎市のフェニックスカントリーで2ラウンド目も実施。

以上が大会1週間前に準備した原稿ですが、やはり何かが起こるのが諸イベント企画です。直前にお二人の止む無い事情による欠席連絡が入り、且つ当日朝予期せぬLCC便特有の欠航に伴う欠席者発生。黒木幹事にはホテル代や送迎バス代の遣り繰りに御苦労を掛けました。

何はともあれ10月25日の夕方5時前に宮崎空港には東京、福岡から12名が集まりホテルのバスで都城市に。4年振りにマレーシアから参加の陳(タン)さん夫妻は直接ホテルに入ってもらい、その夜はホテルで懇親会。

翌朝ホテルからバスで約1時間「霧島ゴルフクラブ」へ。4組14人がアウトとインから2組ずつでスタート。霧島温泉郷に隣接する高原のゴルフ場で、途中のホールでは天候に恵まれて滅多にみられないという錦江湾に浮かぶ雄大な桜島&開聞岳を眺めることが出来ました。

風景を堪能できる人それどころではない人もいましたが、優勝は陳さん、準優勝が黒木さんと絵にかいたような結果に終わりました。陳さんの優勝スピーチは『中央大学に留学して色々な知人縁者を得て現在会社経営者になることが出来たこと、そして同期の桜という仲間がこんなに楽しいものか皆さんに感謝する。今後も49会イベントがあれば是非マレーシアから飛んできます』という素晴らしい内容でした。その晩は都城駅前の居酒屋で宮崎地鶏&焼酎を楽しみました。

翌日はあの名門「フェニックスカントリー」で12名がラウンド。コンペではないので和気あいあいとプレーを楽しみました。フェニックスカントリーでは黒木さんの顔で通常の半額でのプレーの他に懇親会用に特別弁当まで用意して頂きただただ感謝です。

編集後記

編集人のつぶやき

2020年1月の新年会以来3年近く会員の皆様とはお会いしておりません。あの日から皆様は確実に年齢を重ね、3歳も年寄りになりました。マスク姿なので街であってもお互い気が付かないかもしれません。

会員の皆様をつなぐこの会報だけが貴重な会員動向の情報紙になってます。6月と12月の年2回これからも発行していくつもりです。

ただこの3年間編集会議は対面ではなくメールでのやり取り。原稿執筆依頼は全てメール。メールアドレスを頼りに面識のない会員の皆様に原稿執筆依頼しても、メールだと断りやすいのか、すぐ断りの返事が来たり、不審メールと思われてか返事ももらえない状況で戸惑うばかりです。ご快諾いただいた皆様にはただただ感謝するばかりです。

今号は女性の執筆者がいつもより多くなりました。巻頭の井さんは45号出した会報で初めての女性。「会員からのエッセー」にも女性が2人、初めての執筆者も数名いらっしゃいます。

これからもメールで原稿執筆依頼をお願いするかもしれません。その時は二つ返事でのご快諾どうぞよろしくお願いいたします。（大竹力三）

コロナに負けるな!! 宮崎から応援してます。

お気軽にご相談ください

黒木税理士事務所　所長

税理士　行政書士　**黒木兼一郎**

宮崎県北諸県郡三股町大字宮村1569－1
〒889-1912　（宮村郵便局南隣）

TEL(0986)51-0313　FAX(0986)51-0323